

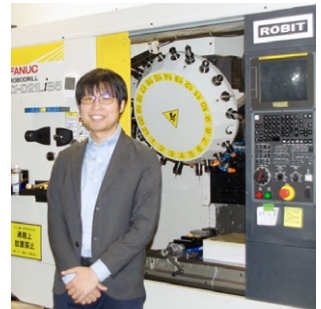
# ハード&ソフトで課題を解決し 人の負担を軽減できる明日へ

## 株式会社ロビット

### 採択テーマ ▶ CNCをIoT化してスマート工場を実現するシステム

製造の現場を知る高度なハードウェアの知見と、AI・IoT・ロボティクスなど最先端のソフトウェアの知見をかけ合わせ、企業や社会の課題に解決をもたらしている。ヒット商品も多く、スマートフォン連動型カーテン自動開閉機である、めざましカーテン「mornin' (モーニン)」、AI外観検査ソリューション「TESRAY (テスレイ)」などがある。

### キーワード ▶ Robot+IT ハードとソフトのクロス・ソリューション



代表取締役：新井 雅海さん



同社のオフィスには工場エリアがあるため、3Dモデルをすぐに試作して手に取ることができるなど、軽いフットワークを実現する開発環境となっている。

### ◆単純な作業はソフトウェアとロボティクスの技術で省力化

「作る」を進め、「創る」を増やす。ものづくりを進化させ、より単純な作業はソフトウェアとロボティクスの技術によって省力化し、より付加価値の高い領域にリソースを割ける環境を創造したい。そんな想いを大切にしている、ものづくりイノベーション・カンパニーである。多くの町工場を支援するためのさまざまなアイデアも生み出すなかで、CNCというマシニングセンタ(工作機械)をサポートする「RACS SYSTEM (ラクシステム)」という画期的なシステムを開発。この取り組みを加速させるにあたり、革新的サービスの事業化支援を受けた。



「RACS SYSTEM」は、JIMTOF(日本国際工作機械見本市)にも出品された。

### ◆工場の業務効率の改善や生産性の向上をめざす

CNCとは各種機械加工を1台でこなせる工作機械だ。しかし従来は工具が折れるなどの非常事態への迅速な対応が難しかったり、ずっと人を配置して見守る必要があるため大きな負担がかかるなどの課題があった。この解決に向けて開発された「RACS SYSTEM」は、クラウドとCNCがつながり、パソコンやスマートフォン、タブレットなどによって離れたところから監視や操作、稼働状況の分析・可視化ができる。このCNCをIoT化するゲートウェイの開発を進め、既存システムと合わせた導入によって、工場の業務効率の改善や生産性の向上をめざした。



AI技術を活用した外観検査自動化ソリューション「TESRAY」。検査員の人手不足や不良品の流出、労務費の負担など、外観検査にまつわる課題を解決する。

### ◆ヒューマンパワーをもっと付加価値の高い仕事へ

「従業員の少ない町工場などでは特に、限りある人的資源をどんどん付加価値の高い仕事に振り向けたほうがいいわけです。私たちがそんな手助けになりたいですね」と代表取締役の新井雅海さんは語る。このシステムは自動車のシートを作る会社に納入されたが、工場を支援したいという同社の想いは、AIによる外観検査で人の負担を軽減するソリューションの開発にもつながっている。「今まで人が行っていた外観検査を自動化し、精密部品から農作物の世界まで幅広くお役に立ちます。もっと誰かの力になりたいです」と熱く語る新井さんだった。



今まで見えなかったものを「見える化」してボトルネックを解消し、業務効率や生産性を高める取り組みでした。ハードとソフトの融合によって、企業や社会の課題解決に向かう姿勢を大切にしており、今後も活躍する産業分野の広がり期待します。

### 会社概要

所在地 ● 東京都板橋区小豆沢4-26-13 URL ● <https://robit.co.jp>  
代表取締役 ● 新井 雅海 設立 ● 2014年6月 資本金 ● 非公開